

品番 EA759GA-78F
品名 [1800万画素] 一眼レフデジタルカメラ



基本仕様

型式	ストロボ内蔵、デジタル一眼レフレックスAF・AEカメラ
記録媒体	SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカード ※ UHS-I対応
撮像画面サイズ	約22.3×14.9mm
使用レンズ	キヤノンEFレンズ群（EF-Sレンズを含む）※EF-Mレンズを除く （有効撮影画角は、表記焦点距離の約1.6倍に相当）
レンズマウント	キヤノンEFマウント

撮像素子

型式	CMOSセンサー
カメラ部有効画素	約1800万画素
アスペクト比	3：2
ダスト除去機能	自動／手動／ダストデリートデータ付加

記録形式

記録フォーマット	DCF2.0
画像タイプ	JPEG、RAW（14bit、キヤノン独自）、RAW+JPEGラージ同時記録可能
記録画素数	L（ラージ）：約1790万（5184×3456）画素 M（ミドル）：約800万（3456×2304）画素 S1（スモール1）：約450万（2592×1728）画素 S2（スモール2）：約250万（1920×1280）画素 S3（スモール3）：約35万（720×480）画素 RAW（ロウ）：約1790万（5184×3456）画素

撮影時の画像処理

ピクチャースタイル	オート、スタンダード、ポートレート、風景、ニュートラル、忠実設定、モノクロ、ユーザー設定1～3
表現セレクト機能	雰囲気を選んで撮影、明かりや状況にあわせて撮影
ホワイトバランス	オート、プリセット（太陽光、日陰、くもり、白熱電球、白色蛍光灯、ストロボ）、マニュアル、ホワイトバランス補正、ホワイトバランスブラケティング可能 ※ ストロボ色温度情報通信対応
ノイズ低減	長秒時露光、高感度撮影に対応可能
画像の明るさ自動補正	オートライティングオブティマイザにより対応
高輝度側・階調優先	可能
レンズ光学補正	周辺光量補正、色収差補正
クリエイティブフィルター	ラフモノクロ、ソフトフォーカス、魚眼風、油彩風、水彩風、トイカメラ風、ジオラマ風

ファインダー

方式	ペンタダハミラー使用、アイレベル式
視野率	上下／左右とも約95%（アイポイント約19mm時）
倍率	約0.85倍（50mmレンズ・ ∞ ・-1m ⁻¹ ）
アイポイント	約19mm（-1m ⁻¹ 時／接眼レンズ中心から）
視度調整範囲	約-3.0～+1.0m ⁻¹ （dpt）
フォーカシングスクリーン	固定式、プレジジョンマット
ミラー	クイックリターン式
被写界深度確認	可能

オートフォーカス

方式	TTL二次結像位相差検出方式
測距点	9点オールクロス測距（中央F2.8対応クロス測距）
測距輝度範囲	EV-0.5～18（中央測距点・常温・ISO100）
フォーカスモード	ワンショットAF、AIサーボAF、AIフォーカスAF、手動（MF）
AF補助光	内蔵ストロボ間欠発光方式

露出制御

測光方式	63分割TTL開放測光 - 評価測光（すべてのAFフレームに対応） - 部分測光（中央部・ファインダー画面の約9%） - スポット測光（中央部・ファインダー画面の約4%） - 中央部重点平均測光
測光輝度範囲	EV1～20（常温・EF50mm F1.8 II 使用・ISO100）
露出制御方式	プログラムAE（シーンインテリジェントオート、ストロボ発光禁止、クリエイティブオート、ポートレート、風景、クローズアップ、スポーツ、スペシャルシーン（夜景ポートレート、手持ち夜景、HDR逆光補正）、プログラム）、シャッター優先AE、絞り優先AE、マニュアル露出
ISO感度（推奨露光指数）	かんたん撮影ゾーン※：ISO100～6400自動設定 ※ ポートレート：ISO100、手持ち夜景：ISO100～12800自動設定 応用撮影ゾーン：ISO100～12800任意設定（1段ステップ）、ISO100～6400自動設定、ISOオート時の上限値設定可能、および「H」（ISO25600相当）の感度拡張が可能
ISOオート上限設定	可能
露出補正	手動：1/3、1/2段ステップ±5段 AEB：1/3、1/2段ステップ±2段（手動露出補正との併用可能）
AEロック	自動：ワンショットAF・評価測光時、合焦と同時にAEロック 手動：AEロックボタン押しによる

シャッター

形式	電子制御式、フォーカルプレーンシャッター
シャッター速度	1/4000～30秒（すべての撮影モードを合わせて）、パルブ、ストロボ同調最高シャッター速度＝1/200秒

ストロボ

内蔵ストロボ	リトラクタブル式、オートポップアップストロボ ガイドナンバー約13（ISO100・m） 焦点距離約17mm相当の画角に対応、充電時間約3秒、ワイヤレスマスター機能装備
外部ストロボ	EXシリーズスピードライト（カメラ側操作で機能設定可能）
調光方式	E-TTL II 自動調光
ストロボ調光補正	1/3、1/2段ステップ±2段
FEロック	可能
シンクロ端子	なし

ドライブ関係

ドライブモード	1枚撮影、連続撮影、セルフタイマー10秒／2秒／10秒後連続撮影
連続撮影速度	最高約5コマ／秒
連続撮影可能枚数 (約)	JPEGラージ／ファイン：22枚（30枚） RAW：6枚（6枚） RAW+JPEGラージ／ファイン：3枚（3枚） ※（ ）内の数値は、当社試験基準UHS-I対応、8GBカード使用時の枚数 ※ 当社試験基準8GBカードを使用し、当社試験基準（ISO100、ピクチャースタイル：スタンダード設定時）で測定

ライブビュー撮影機能

アスペクト比切り替え	3：2、4：3、16：9、1：1
フォーカス方式	ハイブリッド CMOS AF方式 ※（顔+追尾優先AF、ライブ多点AF、ライブ1点AF）、位相差検出方式（クイックAF）、手動ピント合わせ（約5倍／10倍拡大確認可能） ※ 測距輝度範囲：EV1～18（常温・ISO100）
コンティニュアスAF	可能
タッチシャッター	可能
測光方式	撮像素子によるリアルタイム測光 評価測光（315分割）、部分測光（ライブビュー画面の約8.8%）、スポット測光（ライブビュー画面の約2.8%）、中央部重点平均測光
測光輝度範囲	EV0～20（常温・EF50mm F1.4 USM使用・ISO100）
クリエイティブフィルター	ラフモノクロ、ソフトフォーカス、魚眼風、油彩風、水彩風、トイカメラ風、ジオラマ風
グリッド表示	2種類

動画撮影機能

記録形式 映像 音声	MOV形式 MPEG-4 AVC/H.264 可変(平均)ビットレート方式 リニアPCM
記録サイズ/フレームレート	1920×1080 (Full HD) : 30p/25p/24p 1280×720 (HD) : 60p/50p 640×480 (SD) : 30p/25p ※ 30p : 29.97fps、25p : 25.00fps、24p : 23.98fps、60p : 59.94fps、50p : 50.00fps
ファイルサイズ	1920×1080 (30p/25p/24p) : 約330MB/分 1280×720 (60p/50p) : 約330MB/分 640×480 (30p/25p) : 約82.5MB/分
フォーカス方式	ハイブリッド CMOS AF方式 ※ (顔+追尾優先AF、ライブ多点AF、ライブ1点AF) 手動ピント合わせ (約5倍/10倍拡大確認可能) ※ 測距輝度範囲 : EV1~18 (常温・ISO100)
測光方式	撮像素子による中央部重点平均測光、および評価測光 ※ フォーカス方式により自動設定
サーボAF	可能
測光輝度範囲	EV0~20 (常温・EF50mm F1.4 USM使用・ISO100)
露出制御	動画撮影用プログラムAE、マニュアル露出
露出補正	1/3段ステップ±3段 (静止画±5段)
ISO感度 (推奨露光指数)	自動露出撮影時 : ISO100~6400自動設定 マニュアル露出時 : ISO100~6400自動/任意設定、 H (ISO12800相当) の感度拡張が可能
AEロック	可能
ビデオスナップ	2秒間/4秒間/8秒間から設定可能
録音	内蔵ステレオマイク、外部ステレオマイク端子装備、 録音レベル調整可能、ウィンドカット機能あり、アッテネーター機能あり
グリッド表示	2種類
動画編集	シーン前後カット可能 (約1秒単位)

液晶モニター

形式	TFT式カラー液晶モニター
画面サイズ／ドット数	ワイド3.0型（3：2）／約104万ドット
角度調整	可能
明るさ調整	手動（7段階）
メニュー表示言語	日本語、英語、簡体字中国語
タッチパネル機能	静電容量方式
機能ガイド	表示可能

再生機能

画像表示形式	1枚表示、1枚+情報表示（簡易情報、撮影情報、ヒストグラム）、4枚インデックス、9枚インデックス
拡大ズーム倍率	約1.5～10倍
ハイライト警告	ハイライト部分点滅表示
画像送り	1枚／10枚／100枚／撮影日／フォルダー／動画／静止画／レーティング
画像回転	可能
レーティング	可能
動画再生	可能（液晶モニター、映像／音声出力、HDMI出力）、スピーカー内蔵
画像プロテクト	可能
スライドショー	全画像／日付／フォルダー／動画／静止画／レーティング 切り替え効果を5種類選択可能
BGM選択	スライドショー、動画再生時に選択可能

電源

使用電池	バッテリーパックLP-E8、1個 （バッテリー品番 EA759GB-87） ※ ACアダプターキットACK-E8使用により、AC駆動可能 ※ バッテリーグリップBG-E8装着時、単3形電池使用可能
撮影可能枚数の目安 （CIPA試験基準による）	ファインダー撮影：常温（23℃）約440枚／低温（0℃）約400枚 ライブビュー撮影：常温（23℃）約180枚／低温（0℃）約150枚
動画撮影可能時間	常温（23℃）約1時間40分、低温（0℃）約1時間20分 （フル充電のバッテリーパックLP-E8使用時）

大きさ・質量

大きさ	約133.1（幅）×99.8（高さ）×78.8（奥行）mm
質量	約580g（CIPAガイドラインによる）／約525g（本体のみ）

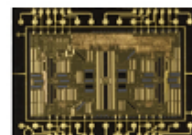
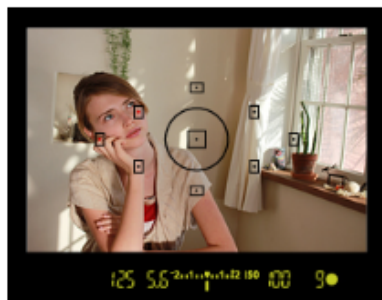
動作環境

使用可能温度	0℃～+40℃
使用可能湿度	85%以下

高精度にオートフォーカス。[オールクロス9点AFセンサー]

被写体を選ばず、高精度にピント合わせ。瞬間に強いオートフォーカス。

撮りたい瞬間にシャッターボタンを押せば、高精度なピント合わせが行えるEOS Kiss X7i。そのわけは、上位モデルにも搭載されているオールクロス9点AFセンサーの採用。ピントを合わせるすべてのAFセンサーでF5.6対応のクロス測距を行うため、高精度なオートフォーカスが可能です。また使用頻度の高い中央には、F2.8光束対応・縦／横線検知センサーを配置※。F2.8以上の明るいレンズを使うときに、より精度の高いピント合わせが可能です。



AFセンサー

被写体が中央をはずれても高精度にピントを合わせます。

※ EF50mm F2.5 コンパクトマクロ、EF28-80mm F2.8-4L USMではF5.6クロスセンサーで測距します。

被写体の動作に合わせてAFが選べる。[3つのAF動作]

AIサーボAF **AI SERVO** つねに動いている被写体を撮るときは

【AIサーボAF】とは、動く被写体を追いかけてピントを合わせ続けるオートフォーカス動作のこと。EOS Kiss X7iは、被写体への優れた追従性能を実現しています。一度ピントを合わせれば※、予測しにくい被写体の動きにも、高精度にピントを合わせ続けます。



※ AFフレームを自動選択にしているときは、はじめに中央の測距点で被写体をとらえる必要があります。

ワンショットAF **ONE SHOT** 止まっている被写体を撮るときは

一度のピント合わせで、オートフォーカスがロックされます。止まっている被写体を撮るときは、このAFが便利です。

充実の連写性能。[最高約5コマ/秒の高速連写]

決定的瞬間をのがさずキャッチ。快速、連写性能。

約1800万画素でも、1秒間に最高約5枚の高速連写を実現。スポーツや運動会の徒競走など、こどものシャッターチャンスをおがさず撮影できます。高速連続撮影時には、JPEG（ラージ/ファイン）で約22枚（30枚）※、RAWで約6枚（6枚）※の連続撮影が行えます。



※（ ）の数値は、当社試験基準UHS-I対応、8GBカード使用時の枚数です。詳しくは主な仕様をご覧ください。



どんなアングルも自由に快適。[バリアングル液晶]

ローアングルもハイアングルも、思いのままに撮影。

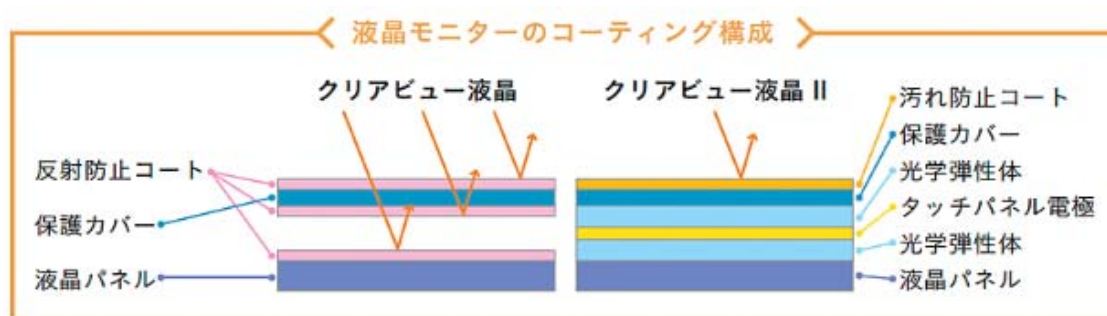
いろいろなアングルの撮影を楽な体勢で楽しめるのも、EOS Kiss X7iの魅力。液晶モニターの見え角度を変えられるバリアングル液晶は、ロー&ハイアングル撮影をもっと自由に楽しくしてくれます。こどもの目線で低く撮ってみたり、真上から撮ってみたり、アングルを変えるだけで、いつものシーンも新しい一枚になるはず。大勢の人の頭越しから撮影するといった便利な使い方も。三脚やバッテリーグリップ装着時でも、アングルの変更がスムーズにできる横開きスタイルです。



反射に強く、日中も見やすい。3:2ワイド・3.0型・約104万ドット・クリアビュー液晶II

EOS Kiss X7iは、約104万ドット・クリアビュー液晶IIを採用。液晶モニターの保護カバーと液晶の間にある隙間（空気層）をなくすソリッド構造により、反射をさらに抑制。日中の屋外でも、クリアに画面を見ることができます。汚れ防止コーティングも施しています。また、ワイド・3.0型（縦横比3:2）なので、記録された画像を画面いっぱいに表示可能。同じ3.0型でも、4:3の画面よりも大きく表示できます。画面の明るさは、7段階から調整できます。





再生画像は15段階、最大10倍までの拡大表示が可能。

撮った写真のピンツェックなどに便利な、拡大表示が可能。約1.5倍から10倍（15段階）まで拡大できます。



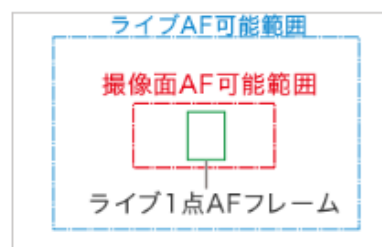
撮像面位相差AF搭載。[ハイブリッド CMOS AF]

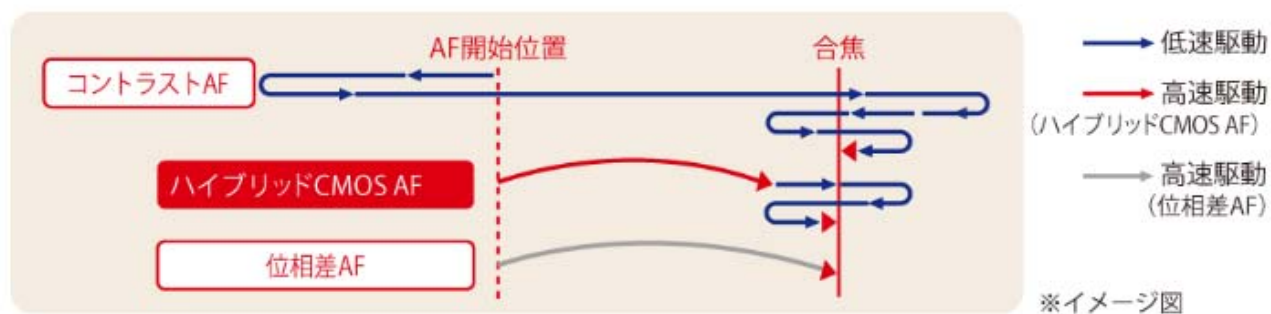
ライブビュー撮影も動画撮影も、"タッチ"で高速オートフォーカス。

EOS Kiss X7iは、ライブビュー&動画撮影が快適。ハイブリッド CMOS AFを搭載することで、高速オートフォーカスを実現。動く被写体にも、自動でピンツェックを合わせ続けることができます。さらにタッチパネル操作で、直感的なピンツェック合わせも可能です。

ライブビュー撮影のピンツェック合わせを高速化。ハイブリッド CMOS AF。

デジタルカメラのAF方式は、「コントラスト検出方式」または「位相差検出方式」の2つの方式が主流です。ファインダーを搭載していないコンパクトデジタルカメラやレンズ交換式カメラは、ピンツェック合わせの精度がより高い「コントラスト検出方式」が主流。一方、デジタル一眼レフカメラは、ピンツェック合わせの速い「位相差検出方式」が多く採用されています。ハイブリッド CMOS AFは、撮像面（CMOSセンサー）に位相差AF用の画素を組み込むことで、ライブビュー撮影や動画撮影におけるオートフォーカスの高速化を実現。位置予測にも優れているハイブリッド CMOS AFでピンツェック近くまでレンズをすばやく駆動させ、最後はコントラストAFでピンツェックを高精度に合わせます。さらに、ステッピングモーター（STM）搭載レンズとの連携で、よりスムーズなオートフォーカスが可能です。





ピントを合わせたいところをタッチするだけ。ライブビュー撮影のAF方式。

ハイブリッド CMOS AFを採用することで、ライブビュー撮影のAF方式が充実。タッチでピントを合わせたい位置が選べたり、シャッターを押せたりと、操作性も快適。また【顔認識+追尾優先AF】【ライブ多点AF】【ライブ1点AF】でオートフォーカスを行う際は、すばやいピント合わせをサポートする、コンティニュアスAFを実行します。